



### ☆ミネさんの想いとは

Q この公演がプランにあがったきっかけは？

A 「文化の家が人の集う場所になり、もっとたくさんの方に来てほしいから、楽しいコンサートにしたい」というミネさんの想いから親交のあるサンドウィッチマンとのコラボの案が出ました。

### ☆プロ根性を見た！

Q 公演前の三人の様子は？

A 三人そろってのリハーサルは十分ほどの少ない時間で心配でしたが、サンドウィッチマンの「ポイントを押さえて、あとは僕らがつなぎます」との心強い言葉とミネさんの「曲目はその場の雰囲気を決めます」の言葉にプロ根性を見ました。

エンディングの起立し礼うすタンディングオベーションの場面は、いつものお笑いでは見られない場面でしたが、クラシック会場という状況をサンドウィッチマン風に切り返す巧みさは見事でした。

コンサートの幕が開くまでは、ピアノとお笑いがどう展開されるのか未知数でしたが、音楽の即興と言葉の即興がぶつかり合い、そこにミネさんの感性と人なつっこさがプラスされた今までのないライブとなりました。

フレンズ企画 Part. 37

## フェリスナビダ & ティーパーティー

### チャスカ&BBNと歌って踊ろう

今回は  
**森のホール**だよ  
間違えないでね

フェリスナビダは  
スペイン語で  
**「クリスマスおめでとう」**  
のことだよ

12月17日(日)  
14時開演  
森のホール  
全席自由  
一般 1,500円  
フレンズ会員 1,000円  
(会員本人のみ)  
詳しくはチラシを  
ご覧ください

今年のフレンズ企画は日本人にもなじみの深い「folklore」です。チャスカの歌とBBNの踊りで、一緒にクリスマスを楽しみませんか。グループのプロフィールや曲目はチラシに詳しく書いてありますので、ここではfolkloreの歴史や魅力について、簡単に紹介します。

「コンドルは飛んでいく」「花祭り」などはfolkloreの代表的な曲です。このfolkloreとは、一般的に南米アンデス地方(ペルー、ボリビア、アルゼンチン、チリ、エクアドルなど)の民族音楽を指しています。

南米大陸ではインカ帝国をはじめとするさまざまな文明が栄えていましたが、コロンブスによる新大陸の発見

以降スペインによる植民地支配を受けました。そのため先住民の音楽は、スペインを中心とする西洋音楽や、奴隷として連れてこられたアフリカ系の人々の音楽などの影響も受けて変化し、今も多様多彩に進化を続けています。

特徴的なのはリズムです。種類が非常に豊富で、少なくとも80種類以上はあるといわれています。

また、それぞれの音楽には踊りもあります。誰でも覚えやすく、初めての人でも無理なく輪の中に入っていける雰囲気は何より魅力です。

日本古来の五音階に近く、どこか懐かしいfolklore。是非一緒に楽しみましょう！

